

東日本大震災とメディア

— 震災経験の共有と継承 —

2011年3月11日の震災および原発問題をめぐる未曾有の経験について、私たちは今、自身の被災経験やメディアでの報道などから、断片的な記憶と記録をひとりひとりが抱えている状態にあります。こうした情報を共有し、教訓とし、後世に伝えていくためにはどうしたらよいか。今回のシンポジウムでは、情報アーカイブズの観点から、震災経験をどのように共有・継承し、連帯の輪を広げてゆか、一緒に考えてまいりたいと思います。

と き: 2012(平成24)年 1 月 28 日(土) 13:00~16:30(受付 12:30~)

ところ: 山梨学院 50 周年記念館(クリスタルタワー)6階 生涯学習センター講義室

基調講演 (13:00~14:30)

「できごとの実相を伝える多元的デジタルアーカイブズ」

講師 渡邊 英徳 首都大学東京システムデザイン学部准教授

パネルディスカッション (14:45~16:30)

「震災の報道・記録・継承について考える」

パネリスト

渡邊 英徳 首都大学東京システムデザイン学部准教授
阿部 しずえ 内閣府特定非営利活動法人いのち・環境再生機構理事長
岩崎 賢一 朝日新聞記者
小菅 信子 山梨学院大学法学部教授

コーディネーター

青山 貴子 山梨学院生涯学習センター副センター長

総合司会

永井 健夫 山梨学院生涯学習センター長

対象: 市町村社会教育関係職員、市町村教育委員・社会教育委員、学校関係者、
公民館関係者、社会教育団体、一般県民(テーマに関心のある方)

— お問い合わせ・お申し込み先 —

<自治体関係者・社会教育団体関係者>

TEL: 055-223-1770

FAX: 055-223-1775

(山梨県教育庁社会教育課 社会教育振興担当)

<一般参加者>

講座名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記の上
電話・HP・FAXのいずれかでお申し込み下さい
往復ハガキでもお申し込みいただけます
受講料は無料です

【交通】電車: JR 酒折駅下車徒歩2分

バス: 山梨学院大学下車

お車: 城東通り沿い第2駐車場をご利用下さい

〒400-8575 甲府市酒折2-4-5

山梨学院生涯学習センター

TEL: 055-224-1355 FAX: 055-224-1496

(*12/28~1/9を除く、平日 9:15~16:45)

URL: <http://www.ygu.ac.jp/learning/>

